

浙江工商大学 2011 年硕士研究生入学考试试卷 (A) 卷

招生专业: 日语笔译

考试科目: 213 翻译硕士日语 总分: (100 分) 考试时间: 3 小时

I. 語彙文法 (合計 30 点)

問題一、() に適当な助詞を入れなさい。(0.5×10=5 点)

夜中に、私は目が覚めた。頭が異様 (①) 冴えている。私は服を肩に引かけて寺の庭に出た。一輪の銀盤がおろぼ (②) 浮かび上がって山の稜線のくぼみに、うまく詰め込まれて、魑魅魍魎 (③) 化けた木々の頭上に銀色に輝く絹糸が降り注がれ、瞬間に絹の糸は靄と化し、木々の間 (④) 縫って下へ下へと流れてくる。谷間はあまりにも静かで、靄の音さえも満ち潮のようにざわざわと聞こえるようである。私が、靄の音に耳をそば立てた時、一匹のゴキブリ (⑤) 飛んできて、私の足元に止まった。ゴキブリは細い触角を振り動かして、私の爪先 (⑥) 露出した肌をまさぐっている。私は大のゴキブリ嫌い (⑦)、昔であればとくにこのゴキブリを踏みつぶしていた (⑧) ちがない。しかし私は寺の環境に感化されていたのであろう。足を動かすのを我慢して、何億年も姿を変えずに繁殖してきたこの奇怪な生物 (⑨)、月の光を借り (⑩) じっと観察した。

問題二、間違ったところを見つけて直しなさい。(1×5=5 点)

- ①どことなくからだの調子がいいです。
- ②弟と妹の喧嘩のそばづえを食って、私も叱させました。
- ③彼は私たちをえこひいきなしで扱ってあげました。
- ④税務署で質問攻撃にあっている間は、まるで針の筵に座っているふうでした。
- ⑤当時彼は濡れ手に粟かひと財産つくりました。

問題三、_____ に入れるのに最も適当なものの記号を選びなさい。(1×20=20 点)

- ①この茶碗に_____が入っている。
A ひび B すき C あいま D けが
- ②父からもらった_____は、1 円たりとも無駄にはできない。
A 借金 B 募金 C 罰金 D 送金
- ③お昼のおかずに辛いものを食べたので、のどが渴いて_____。
A かなわない B みずばらしい C なやましい D しぶとい
- ④二つの話を一緒にすると_____なるから、一つずつ話してください。
A ややこしく B ふさわしく C すばやく D たやすく
- ⑤景気が続いてきたおかげで、社員の給料を_____に 20% 上げられた。
A 一切 B 一連 C 一律 D 一変
- ⑥理想を_____、この仕事を始めたが、今はそこから遠く離れてしまった。
A 率いて B 抓って C 掲げて D 宰とって
- ⑦枯れ葉が_____並木道を今日は一人で歩いた。
A そう B まう C むう D おう
- ⑧慌てていて道で転んだが、ひざに血が_____だけの軽い怪我ですんだ。
A 潤った B 滲んだ C 濡れた D 溢れた
- ⑨過ちを_____、教訓を生かすというふうになればこそ進歩するのだ。

- A省み B省き C断り D断ち
- ⑩社長に_____彼は生意気になり、人前でよく威張っている。
A承られた B鍛えられた C奉られた D捧げられた
- ⑪年を取ったせいか、頭が_____,物忘れが激しくなった。
A鈍って B遅れて C暮れて D雲って
- ⑫私が、5年待ち_____結婚の日がとうとうやってきた。
A覗いて B望んだ C伺った D眺めた
- ⑬厳しい現実を踏まえて、計画を_____。
A練る B鍛える C擦る D嘗める
- ⑭2000年から僕は教師となり、以来ずっと日本語教育に_____いる。
A掴んで B捗って C携わって D営んで
- ⑮お寺の参道には、土産者を売る店が_____並んでいる。
Aぐっと Bちらっと Cきちっと Dずらっと
- ⑯災害の対策品物は揃えたが、_____という時、本当に役に立つのかな。
Aさぞ Bさも Cいざ Dいまだ
- ⑰人の前で_____涙を見せまいとしたが、辛かった。
Aまして Bつとめて Cもしかして Dまえもって
- ⑱男は、強盗_____殺人この二つの疑いで逮捕された。
Aないし Bまたは Cもしくは Dかつ
- ⑲日本は南北に細長い。_____南と北では気候がかなり違う。
Aそこで Bしたがって C結果 Dそうして
- ⑳彼は会議での司会が_____だから、物事が速くはやく決まって助かるね。
Aエレガント Bエチケット Cスマート Dアマチュア

II. 読解 (合計 40 点)

問題一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(20 点)

私たちの地球も金星や火星などの惑星も、今からおよそ 46 億年前、太陽系の一員としてほぼ同じ時に誕生したと考えられる。[1]金星の場合も地球の場合も、大気中の二酸化炭素は、太古からの火山活動によって、火山ガスとして吐き出されたものとされている。[2]現在、金星大気中の二酸化炭素の濃度が 97%なのに対し、地球の大気に含まれている二酸化炭素は、0.03%から 0.04%に過ぎない。①なぜ、地球の大気には、二酸化炭素がこんなに少ないのだろうか。

それは、地球には海が存在しているからである。地球は、無数の隕石が衝突を繰り返して誕生したと推定される。その隕石の中から水が搾り出され、蒸発をして雲を作ったあと、大雨が長い間降り続いて海となった。その海が二酸化炭素を吸収してくれたからである。地球に大量の水の集まりである海が誕生したために、二酸化炭素が海に溶け込んでしまったのである。

地球の歩んだ歴史の途上で、海[3]水が生まれたことが、地球の②洋々たる未来を約束してくれたといってもいい。やがてその海に小さな生命が誕生した。初めは、動物とも植物ともいえないものだったが、そのうちにランソウとよばれる原始的な植物が生まれた。ランソウは、太陽の光によって二酸化炭素を酸素に変える光合成を行った。ここで、初めて、地球に酸素が作り出された。今から、20 億年ほど前のことだといわれる。こうして地球は、水と酸素の惑星となり、そこに多種多様な生き物が繁栄する土台が築かれたのである。だが、③金星は、地球のようにはならなかった。地球よりも太陽に近かったために、太陽からの強い熱によって水はすべて蒸発してしまったのである。だから、昔の人々が思っていたような金星の海は、誕生しなかった。そのため、火山から吐き出された二酸化炭素

は、大気中にたまる一方であった。その結果、④温室効果がどんどん進んで、気温が 480 度にまで上昇していったのである。

問 1：文中の[1][2][3]に入れるものを A～D の中からそれぞれ一つ選びなさい。(3×2= 6 点)

A ところが B つまり C そして D そうして

問 2：文中の下線①「なぜ、地球の大気には、二酸化炭素がこんなに少ないのだろうか。」とあるが、この疑問に対する答えを A～D の中から一つ選びなさい。(2 点)

- A 地球は無数の隕石が衝突を繰り返して誕生したと推定されているから。
- B 地球には海が存在していて、その海が二酸化炭素を吸収してくれたから。
- C 地球に動物や植物のようなものがなかったから。
- D 地球に酸素が作り出され、地球が水と酸素になったから。

問 3：原文では、「言い換えれば」という言葉が入っているが問題は省いてある、それをどのぶんの後に入れたらいいか A～D の中から一つ選びなさい。(3 点)

- A 「……推定されている」の後
- B 「……海となった」の後
- C 「……吸収してくれたからである」の後
- D 「……約束してくれたといってもいい」の後

問 4：文中の下線②「洋々たる」のここでの意味として最も適切なものを A～D の中から一つ選びなさい。(3 点)

- A 水があふれそうに満ちている。
- B 水が限りなく広々と広がっている。
- C 希望に満ちている。
- D 生命に満ちて盛んである。

問 5：文中の下線の③「金星は、地球のようにはなかった。」とあるが、この違いを生んだ根本的な要因を A～D の中から一つ選びなさい。(3 点)

- A 多種多様な生物が繁栄する土台が築かれたこと。
- B 地球よりも太陽に近かったこと。
- C 火山から二酸化炭素が吐き出されたこと。
- D 地球ほど強い熱がなかったこと。

問 6：文中に下線④「温室効果がどんどん進んで、」とあるが温室効果を進ませる直接の要因となるものを A～D の中から一つ選びなさい。(3 点)

- A 火山の活動が止まらなかったこと。
- B 気温が 480 度にまで上昇したこと。
- C 二酸化炭素が大気にとまる一方であったこと。
- D 海が誕生しなかったこと。

問題二、次の文書を読んで、後の問に答えなさい。(20 点)

たくわえた野菜は尽き、ねぎ、じゃがいも類まで乏しくなり、そうかといって新しい野菜が取れるには間があるというころは、毎朝毎朝若布の味噌汁でも吸うよりほかにしかたのない時がある。春雨あがりの朝などに、軒づたいに土壁をほう青い煙を眺めると、[1]とは思うが、食物の乏しいには閉口する。また油くさい凍豆腐かと思うと、あの黄色いやつが壁につるされたのを見てもうんざりする。淡雪の後の道を[2]歩みながら、「草もちはいりませんか。」と呼んでくる①女の声を聞きつけるのはうれしい。

三月の末か四月の初めあたりに、君の住む都会のほうへ出かけて、それからこの山の上へ引き返してくる時ほど貴校の相違を感じずるものはない。東京ではさくらの時分に、汽車で上州へんを通ると梅

が咲いていて、碓氷峠を一つ越せば軽井沢まだ冬げしきだ。わたしはこの春のおそい山の上を見た目で、武蔵野のなごりを汽車の窓から眺めてみると、「ああ柔らかい雨がふるな。」とそう思わないわけにはいかない。でも軽井沢ほど小諸は寒くないので、汽車でここへやってくるにしたがった、枯れ枯れな感じ②の残った田畑の間には勢いよくもえだした麦が見られる。黄に枯れた麦のふる葉と青青とした新しい葉とのまじったのも、離れてみるとなかなかいいものだ。

四月の十五日ごろから、わたしたちは花ざかりの世界を③ほしいままに楽しむことができる。それまでこらえていたような梅が一時に開く。梅に続いてすぐ桜、桜から、スモモ、あんず、くるみなどの花が白くわたしたちの周囲に咲き乱れる。台所の戸をあけても庭へ出かけていっても花の香気の満ちあふれていないところはない。懐古園の城跡へでも生徒を連れて行ってみると、[3]がわたしたちの心を酔うようにさせる……

問1：文中の[1]に入れるものをA～Dの中から一つ選びなさい。(3点)

- A ちよっと寒くなってきた。 B いい陽気になってきた。
C 春の来るのがおくれそうだ。 D まもなく雨も上がりそうだ。

問2：文中の[2]に入れるものをA～Dの中から一つ選びなさい。(3点)

- A とんとん B さくさく
C びしょびしょ D ひらひら

問3：文中の下線①「女の声」から筆者は何を感じとっているか、A～Dの中から一つ選びなさい。

- A 春の訪れ B 雨後の景色 (3点)
C 淡雪の美しさ D 春雨の朝

問4：文中の下線②の「の」と同じ使い方をしているものをA～Dの中から一つ選びなさい。(3点)

- A 一畳ぐらいの広さの家をつくる。
B わたしは商売をして小遣いを稼いでいるのだ。
C 雪の降っている道を歩く。
D 時分の気持をありもままに細かく書く。

問5：文中下線③「ほしいままに」とはどんな意味か、A～Dの中から一つ選びなさい。(4点)

- A つつみかくさずにどうどうと
B みんなで分け合いながら
C 思いどおりにじゅうぶんに
D 来たひとり残らず

問6：文中の[3]に入れるものをA～Dの中から一つ選びなさい。(4点)

- A 悲しいながらに楽しい春
B さびしいながらに美しい春
C 長いながらに乏しい春
D 短いながらに深い春

Ⅲ. 作文 (合計 30 点)

指定テーマを題に、800 字の文を作成しなさい。

テーマ：価値観